

もくじ

特集 備えは大丈夫ですか？
雨の季節が今年もやってきます 3

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ 6

新型コロナウイルス支援情報 8

PayPayでまちのお店を応援しよう 9

くらしの窓 10
市県民税納税通知書発送/空き家バンク制度ご利用を他

健康・福祉 14
ひきこもり支援ステーションみらサポ開設 他

子育て 18
児童手当制度の一部変更 他

スポーツ 20
プール開き 他

芸術・文化 22
本因坊秀策囲碁まつり/尾道市美術展 他

情報アラカルト 24
夏の理科教室/狩猟免許初心者講習会・試験 他

相談 30

人の動き [5月30日現在] ※()内は前月比。

64,259世帯 (+144)

人口 男性 63,407人 (+52)
女性 67,660人 (-56)

計 131,067人 (-4)

<p>市内の交通事故 [5月30日現在] 令和4年広島県 交通安全年間スローガン ゆるさない ハンドル・スマホの二刀流</p> <p>件数 68件 (+18) 負傷者 76人 (+15) 死者 0人 (-2) ※()内は前年比。</p>	<p>今月の納期限 6/30(木)</p> <p>市県民税 ①</p>
--	---

今月の表紙

表紙は、因島の白滝山から因島大橋を望む風景です。白滝山の山頂展望台からは、瀬戸内の島々が連なる風景を、360度の大パノラマで楽しむことができます。所狭しと並ぶ大小約700体の石造仏群と、多島美がコラボレーションする、唯一無二の風景です。

尾道市役所 0848-38-9111	百島支所 0848-73-2701
因島総合支所 0845-22-1311	浦崎支所 0848-73-2001
御調支所 0848-76-2111	消防局 0848-55-9120
向島支所 0848-44-0110	尾道市立市民病院 0848-47-1155
瀬戸田支所 0845-27-2211	公立みつぎ総合病院 0848-76-1111

トピックス—Topics—

「フジフィルム・フォトコレクション展」、入館者1万人を突破



5月3日(火)、尾道市立美術館で開催されていた特別展の入館者が1万人目を迎えました。記念すべき1万人目となったのは、尾道市在住の平田直子さん。平田さんは、「コロナ禍でなかなか外出できない中、久しぶりに美術館に来て、晴れやかな気持ちとなりました。展覧会は、101人の写真家のいろいろな切り口や時代を反映した写真を見ることができ、大変見応えがありました。」と喜びのコメントをしていました。

災害時における遺体の搬送、安置等の協力に関する協定を締結

5月19日、公益社団法人広島県トラック協会霊柩部会と災害協定を締結しました。地震等大規模災害により多数の死亡者が発生した場合に、市からの要請で棺等葬祭用品の確保、遺体安置場所の提供や管理、火葬場までの搬送等の支援を受けるものです。これにより、災害時の体制強化が図られます。



市長表敬訪問

広島的女子サッカーを盛り上げよう!



女子サッカーリーグ(なでしこリーグ1部)に所属するアンジュヴィオレ広島の運営スタッフが、6月5日(日)にこさかなくんスポーツパークびんごで開催予定の「アンジュヴィオレ広島VS スフィーダ世田谷FC」のPRのため、市長表敬訪問を行いました。表敬訪問では、アンジュヴィオレ広島の運営スタッフが女子サッカーの運営や地元企業の協力などについて市長と話し合いました。

■ 広報おのみち6月号に掲載の行事については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、縮小・中止の可能性があります。事前に主催者にお問い合わせの上、ご参加ください。

特集

備えは大丈夫ですか？ 雨の季節が今年もやってきます



これから雨の多い季節になると、災害の発生する可能性が高くなります。山の近くに住民、川の近くに住民、それぞれがおかれている状況によって、危険性や対処方法は違います。ご自宅や勤務先、避難先やその経路にどのような危険があるか、あらかじめ調べておきましょう。

危険が迫りくるとき、あなたの一番近くにいるのは、あなた自身です。

☎ 総務課 (0848-38-9216)

「土砂災害警戒区域」「洪水浸水想定区域」の調べ方

尾道防災アプリ

オススメ



- 1 「防災マップ」をタップ
- 2 「マップ」をタップ
- 3 表示させたい情報を選択
- 4 地図上に色付け表示

インターネット

- 土砂災害警戒区域
土砂災害ポータルひろしま
<https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/>
- 洪水浸水想定区域
洪水ポータルひろしま
<https://www.kouzui.pref.hiroshima.lg.jp/>

尾道市総合防災マップ



市役所本庁舎・各支所などで配布

MAP うちの防災マップ



危険が迫りくるとき、あなた自身や家族の次に近くに居るのは地域の人たちです。市内を11の区域に分けた「尾道市総合防災マップ」を、より細かい区域に分け、さらに地域の方々が持っている情報を加えた「うちの防災マップ」が各地域の自主防災組織等によって作成されています。

実際にマップの作成を行った中庄町自主防災会 松葉 博行 会長にお話をお聞きました。

● 地域の特徴について...

因島中庄町は、三方を山に囲まれ、一方は海に面した自然豊かな地域です。しかし、川の下流や海岸沿いの干拓地は海拔が低く、大雨等で浸水のおそれ、また山沿いの地域では、土砂災害発生のおそれがある地形となっています。

技訓練、防災講習会等を、毎年町をあげて実施しています。また、市の自主防災組織育成支援事業などの補助制度を活用して、防災資機材の整備や防災意識を高める活動など、地域防災力の向上に取り組んでいます。

● 自主防災組織ではどのような活動を...

中庄町自主防災組織は平成21年12月に結成され、現在約1,420世帯で構成されています。組織の構成員には消防団の経験者や防災士の資格を持った防災委員もおり、災害を想定した避難訓練や、防災資機材を使っ

● 「うちの防災マップ」を作成...

平成30年7月豪雨により、町内で浸水や土砂崩れなど110件余りの災害が発生しました。自分たちの住んでいる地域にどのような危険箇所があるのかを知ること、まち歩き等により避難場所や経路、地域の防災資源等を知っておくことが重要であり、それを知るきっかけとしてマップ作成に取り組みました。(P.4へつづく)